

早いもので6月も終わりに近づき、暑い暑い夏がやってきます。皆さんは夏休みをどのように計画していますか。3年生なら自分の自己実現のために学習を徹底的にやりきろう。1,2年生なら新人戦に向けて部活動の新チームをつくっていこう。クラスや学年、家族との楽しい思い出づくりにイベントに参加しよう。学校行事などを通して地域と関わりをもってふるさとについて探求しようなど・・・いろいろなことに挑戦できる時間がこの後控えています。新しい自分を探す意味でも今回のテーマを「レベルあげ」としました。少しだけ、今までの自分が見ていたものの見方や考え方を変えて覗いてみると・・・新しい発見や大切なことが見えてきたりするかもしれませんよ。

日本講演新聞より 妙徳山泉福寺 無着成恭(むちゃく せいきょう)住職のお話からです。

いきなりですが問題です。

- ①「 $2+2$ 」は・・・？ そう、4ですね。ここで間違えないでくださいね(笑)
 - ②「 2×2 」は・・・？ そう、4ですね。怪しまないでください(笑)
- 皆さん高校生ですからね。このくらい何言ってるの？ てな感じですね。
では・・・①「 $2+2$ 」の「4」と ②「 2×2 」の「4」は同じ4でしょうか。
それとも違う4でしょうか・・・？



おそらく、私の記憶でいくと小学校時代にこのような質問をされた記憶はありません。日本はどちらかというところ「4の出し方」を教えているのではないのでしょうか。しかし、欧米は違います・・・

「この①と②の2つの4は同じか？ あるいは違うか？」

「違うのであれば何が違うのかを説明しなさい」・・・というように小学4年生のテストで出ます(笑)

では、考えてみましょう。

足し算は、同じものしか足せません。だからリンゴ2個に足すのは・・・？ そう、リンゴなんです。だから、リンゴ2個が加わって「リンゴが4個になりました」となるんです。

一方、掛け算は、リンゴ2個にリンゴ2個を掛けるわけじゃありません。

2人の子どもにリンゴ2個をあげようとするから・・・掛け算なんです。

では、高校生の皆さんはこの掛け算をどのように解答しますか・・・？

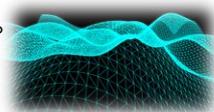
「2人の子どもに2個ずつあげるためにリンゴは4個必要」が答えですね。



では、もう一つ問題です。

2疋と2疋を足すと「4疋」です。これは長さです。でも2疋に2疋を掛けたら、答えは「4平方疋」になります。つまり、足し算の「4」と掛け算の「4」は、次元の異なる答えなんです。

前者の「4」は1次元レベル、後者の「4」は2次元レベルです。



例えば、相手と全く話が噛み合わなくて、なんか違うな・・・と思うことってありませんか。具体的に言うと、自分の側からだけで考える人は1次元レベル、相手の側からも考えられる人は2次元レベル。個人だけでなく世界を見ても様々な問題が起こっています。国際的な話し合いの場でも、相手国から自国を見る見方がないために協議の結論が出ないということもよくあります。一番厄介なのは、自分の側からしか考えられない自己中心的な「1次元レベル」の人です。犯罪を犯すと裁判官からは「あなたがやったのは自己中心的で自分本位で、他人のことを考えない残酷無比な行為だ」と言われます。やはり、相手の側から考えたり、相手のことを思いやれたりする「2次元レベル」の方がレベルが高いと思います。

もっと言うと、過去や歴史から学んだり、未来を創造しながら判断できる人は「3次元レベル」

神様や仏様の視点から考えられる人は「4次元レベル」と言えるかもしれませんね(笑)

皆さんも、これまでと少しだけ見方・考え方を変えてみるだけで、今までになかった景色が広がるかもしれません。3次元レベルで高校生活を送ってみませんか？ きっと自分のレベルアップにつながります！